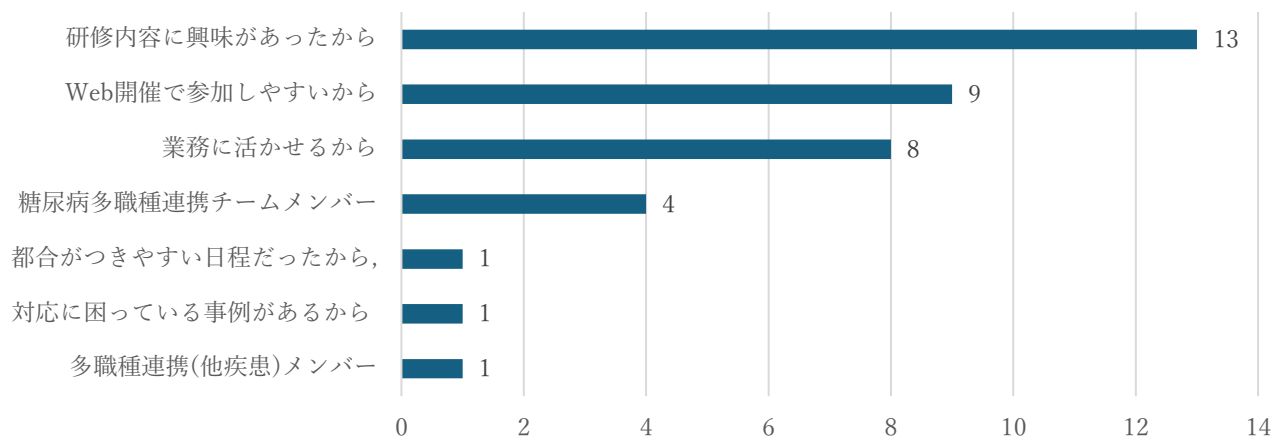


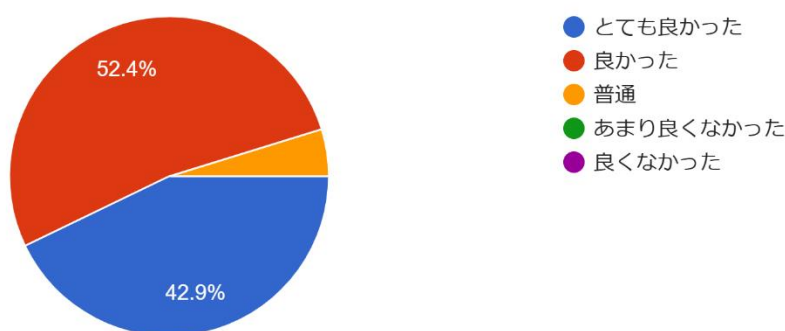
理学療法士から学ぶ「理学療法士の役割と運動指導の実際」～糖尿病リハビリテーション～
アンケート結果 参加者数 29 名(関係者除く) 回答数 21 名 回答率 72.4%

1. 今回研修に参加した理由を教えてください（複数回答可）



2. 研修はいかがでしたか？

21 件の回答



理由を教えてください

19 件の回答(代表的なご意見)

- ・ 運動療法の考え方がわかり、患者への説明に活かせるから
- ・ 昭和大学藤が丘病院の取組や糖尿病療養指導士の資格事情など、貴重な情報を得られたから
- ・ 糖尿病における運動療法に関して詳しい内容を知る事ができた。
- ・ 一般開業医、コメディカルでも指導出来る運動療法がためになったと思います。
- ・ 有酸素運動のみならずこまめな運動、ADL アップでも血糖値改善期待できる事の資料確認ができ、参考になりました。
- ・ 糖尿病のデータが改善しない、悪化を繰り返す利用者に行き詰まりを感じていたため。
- ・ 新しい情報なども織り込まれており大変勉強になりました。

4. 今後に活かせそうな内容はありましたか。あればご記入ください。

15 件の回答(代表的なご意見)

- ・ 関節可動域などの評価をし運動メニューを作ることができれば、利用者様も受け入れやすいのかなと思った。PT と相談します。
- ・ 藤が丘病院の取り組みを知ることができた
- ・ リハビリ内容や負荷の程度について
- ・ 安静にしている時間を減らすと言う方が運動量を増やすと言うよりも取り組みやすい。行動変容を促す際に、安静時間を減らす提案が業務に活かせると感じました。